

# しもつけ風土記の丘・埋蔵文化センター

施設を見学したり、話を聞いたりしながら地域の歴史について学びました。資料やレプリカ、本物の展示などを見たことで、縄文時代や弥生時代の人々の暮らしへの理解がより深まっていました。

また、実際に土器やはにわに触れ、「弥生土器の方が軽い」「縄文土器は縄目の文様が付いている」などそれぞれの時代の特徴に気付きながら、楽しく見学することができました。





